

うみ湖と火山と緑の大地が結び合い  
元気をつくる交流のまち

# 広報とらた湖



旧友との再会で笑顔がはずむ新成人

## 主な内容

- 洞爺湖町成人式..... 2 p
- 学力の向上を目指して..... 3 p
- 平成28年度からの税額変更..... 6 p
- 役場からのお知らせ..... 8 p

2月  
2016年  
VOL. 119

# 新スタートライン 決意新たに二十歳の門出

## 洞爺湖町成人式

洞爺湖町成人式が、1月10日役場防災研修ホールで開催されました。町内外から67人が出席し、二十歳の門出を祝いました。

式典では、真屋町長が「若い皆さんの行動力に大いに期待しています。これからの人生をしっかりと地に足をつけてがんばってください」と激励。祝福にこたえて、室田雄飛さんと木村弓さんが新成人を代表して「責任と自覚を持ち、社会の一員として貢献することを誓います」と「二十歳の誓い」を力強く読み上げました。

引き続き開かれた祝賀会では、再会した仲間や恩師と旧交を温め合い、お互いの晴れ着姿を写真に収めていました。

最後に商品券や特産品などが当たる洞爺湖町に関するクイズ大会で、盛り上がりました。



洞爺地区



二十歳の誓いを読み上げる室田雄飛さん（左）と木村弓さん



洞爺湖温泉地区



本町地区

# 平成 27 年度 全国学力・学習状況調査の結果概要



## 洞爺湖町の子ども達の 学力の向上を目指して

■問合せ 教育委員会管理課 ☎74-3009

昨年の4月21日に実施された全国学力・学習状況調査の結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査は、全国の小学6年生と中学3年生を対象に一斉に行われました。

洞爺湖町においても、小学校3校（49名）、中学校3校（55名）の全6校が参加し、学力調査と生活・学習習慣に関する児童・生徒質問調査、学習指導に関する学校質問調査を行いました。

学力調査の結果（平均正答率）は下記の表のとおりです。合わせて学力調査の結果分析や児童・生徒質問調査、学校質問調査の特徴的な内容、さらには本町の学力向上対策についてもお知らせします。町のホームページでは、児童・生徒質問調査、学校質問調査の全てを掲載しています。

### ◆表の見方

- 小、中の国語Aと算数A・数学Aの問題（A問題）は、主として「知識」に関する問題で、身に付けなければ後の学習内容に影響を及ぼし、かつ実生活で不可欠な知識・技能を問うものです。
- 小、中の国語Bと算数B・数学Bの問題（B問題）は、主として「活用」に関する問題で、知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力を問うものです。
- 理科は3年毎に実施し、前回は24年に実施。A、Bに分けていません。
- 数字は平均正答率で、各平均正答数を設問数で割った値の百分率です。

### 【小学校】

(単位：%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
洞 爺 湖 町	51.2	42.4	57.7	28.1	44.3
北海道（公立）	68.1	63.0	72.3	42.5	59.3
全 国（公立）	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

### 【中学校】

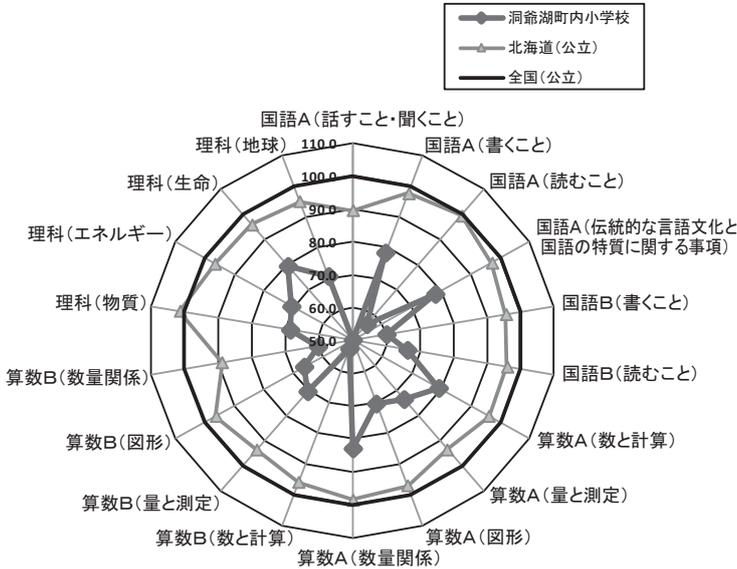
(単位：%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
洞 爺 湖 町	79.6	64.8	60.8	36.7	54.9
北海道（公立）	75.8	65.7	63.0	39.7	53.3
全 国（公立）	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

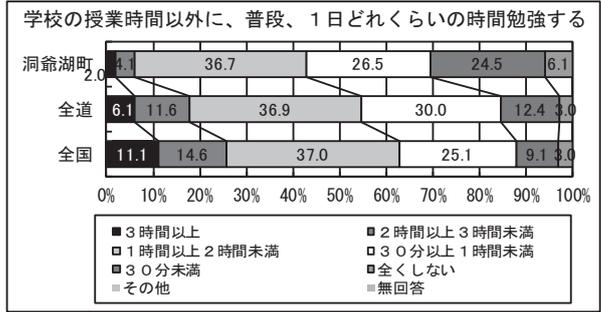
# ■洞爺湖町内小学校の状況及び学力向上策（学校数：3、児童数：49名）

## 【教科全体の状況】

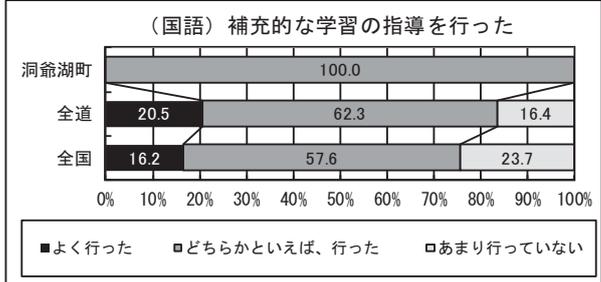
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 （市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）



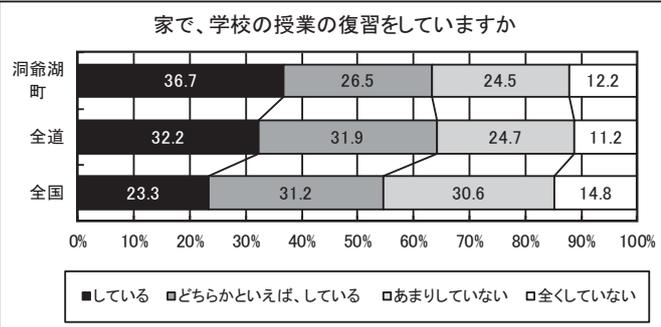
## 【児童質問紙調査】



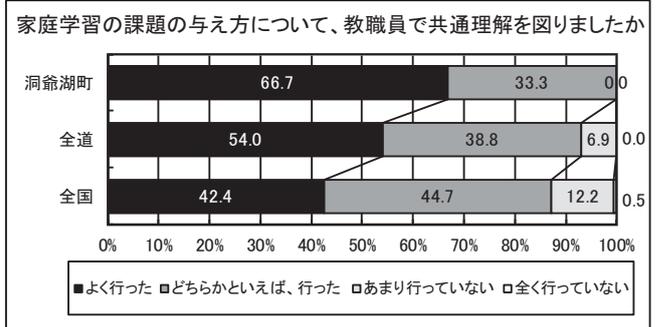
## 【学校質問紙調査】



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全ての教科において、全国及び全道の平均正答率を下回っており、その差が広がった。国語Bにおいては、全道、全国との差が大きい。</li> <li>○国語Aでは「話すこと・聞くこと」が全道との差が縮まっている。</li> <li>○算数Aでは「数量関係」で全道との差が縮まっているが、平均正答率に学校間の差がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校で家庭学習の与え方について教職員で共通理解を図って指導したことにより、家で学校の復習に取り組む児童が増加していると考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家で学校の授業の復習をしていると回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。</li> <li>○家で平日30分以上2時間未満の家庭学習をしている児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「洞爺湖町自立的学びのためのスタンダード10」を保護者に配付し、家庭と連携して指導したことにより、学習習慣の定着や生活習慣の定着が図られていると考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全ての学校で家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図っている。また、国語の補充的な学習を行った割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習規律の定着が学力向上に必要と考えられる。</li> </ul>

## 【洞爺湖町の学力向上策】

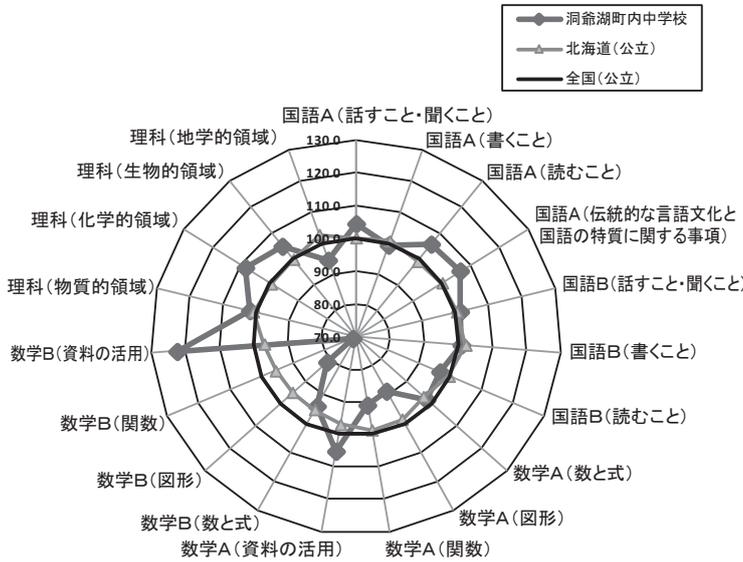
- ◎洞爺湖町スタンダード10研修委員会の「洞爺湖町自立的学びのためのスタンダード10」の全町的取組への支援
- ◎町独自の教職員の資質向上のための先進校視察研修の実施
- ◎町独自の「標準学力調査(全面改訂版)」の実施

# ■洞爺湖町内中学校の状況及び学力向上策（学校数：3、生徒数：55名）

## 【教科全体の状況】

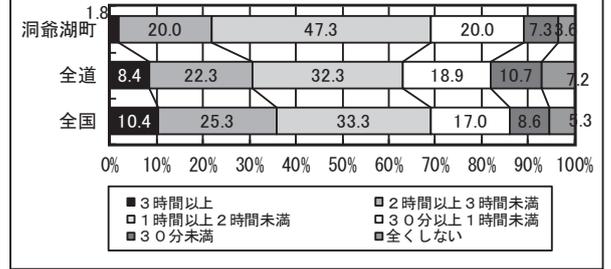
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

（市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）

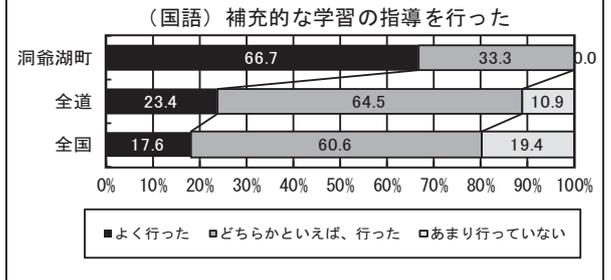


## 【生徒質問紙調査】

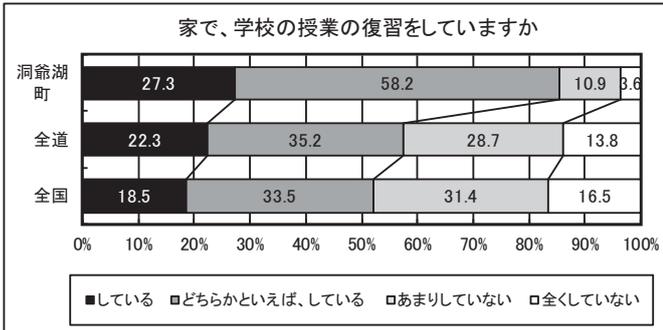
学校の授業時間以外に、普段、1日どれくらいの時間勉強するか



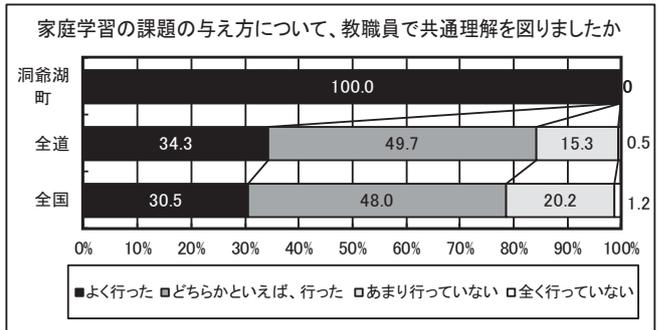
## 【学校質問紙調査】



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語A、理科において全国及び全道の平均正答率を上回っており、国語Aでは「書くこと」を除き、他領域で全国及び全道を上回っている。</li> <li>○数学Aでは「数と式」で全国とほぼ同様、「資料の活用」では、A・Bとも全国及び全道を上回っている。</li> <li>○理科では「物理的領域」、「化学的領域」、「生物的領域」で全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校で家庭学習の与え方について教職員で共通理解を図って指導したことにより、家で学校の復習に取り組む生徒が増加していると考えられる。</li> <li>○「洞爺湖町自立的学びのためのスタンダード10」を保護者に配付し、家庭と連携して指導したことにより、学習習慣の定着や生活習慣の定着が図られていると考えられる。</li> <li>○昨年度より、全体的に平均正答率が向上したのは、洞爺湖町スタンダード10研修委員会の全小中共通の授業改善の取組の成果と考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家で学校の授業の復習をしていると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。また、家で1時間以上勉強する割合は全道を上回っている。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全ての学校で家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図っている。また、国語の補充的な学習を行った割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【洞爺湖町の学力向上策】

◎洞爺湖町スタンダード10研修委員会の「洞爺湖町自立的学びのためのスタンダード10」の全町的取組への支援

◎町独自の教職員の資質向上のための先進校視察研修の実施

## 三輪及び四輪以上の軽自動車のグリーン化特例（軽課）

平成28年度課税時に排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さいものについて、グリーン化特例（軽課）が適用されます。

平成27年度4月1日から平成28年度3月31日までに最初の新規検査を受けた三輪及び四輪の軽自動車（新車に限る。）で、次の基準を満たす車両について、当該取得をした日の属する年度の翌年度（平成28年度）分の軽自動車税に限り、グリーン化特例（軽課）を適用します。

車種区分				税率（年税額）		
				75% 軽減 ①	50% 軽減 ②	25% 軽減 ③
軽自動車	三輪			1,000円	2,000円	3,000円
	四輪以上	乗用	自家用	2,700円	5,400円	8,100円
			営業用	1,800円	3,500円	5,200円
		貨物用	自家用	1,300円	2,500円	3,800円
			営業用	1,000円	1,900円	2,900円

①電気自動車、燃料電池自動車、天然ガス車（平成21年排ガス規制NOx10%以上低減）

②乗用：平成17年排ガス規制75%低減(☆☆☆☆)かつ平成32年度燃費基準+20%達成

貨物：平成17年排ガス規制75%低減(☆☆☆☆)かつ平成27年度燃費基準+35%達成

③乗用：平成17年排ガス規制75%低減(☆☆☆☆)かつ平成32年度燃費基準

貨物：平成17年排ガス規制75%低減(☆☆☆☆)かつ平成27年度燃費基準+15%達成

◆②③についてはガソリン車（ハイブリッドを含む）に限ります。

◆各燃費基準の達成状況は、自動車検査証の備考欄に記載されています。

## 平成28年度より町たばこ税の税額が変更となります

旧3級品（わかば、エコー、しんせい、ゴールデンバット、ウルマ、バイオレットの6銘柄）の製造たばこに係る特例税率が平成28年度から段階的に廃止されます。

期 間	税率（1,000本当り）				
	町たばこ税	道たばこ税	たばこ税	たばこ特別税	合 計
現 行	2,495円	411円	2,517円	389円	5,812円
平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで	2,925円	481円	2,950円	456円	6,812円
平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	3,355円	551円	3,383円	523円	7,812円
平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで	4,000円	656円	4,032円	624円	9,312円
平成31年4月1日から	5,262円	860円	5,302円	820円	12,244円

## 個人住民税のふるさと納税ワンストップ特例制度の創設

申告者がふるさと納税をする団体に控除申告をすることによって、確定申告をすることなく寄付金控除を受けられる仕組みが創設されました。



確定申告の不要な給与所得者等がふるさと納税を行う場合、確定申告を行わなくてもふるさと納税の寄付金控除を受けられる仕組みで、ふるさと納税先の自治体数が5団体以内で、ふるさと納税を行う際に各ふるさと納税先の自治体に特例適用の申請書を提出する必要があります。

この特例は、平成27年4月1日以降のふるさと納税が対象です。平成27年3月31日以前にふるさと納税を行っている方で、平成27年中の控除を受けるためには確定申告が必要となります。また、特例適用の申請書を提出された方で、転居による住所変更等があった場合は、ふるさと納税を行った翌年の1月10日までに、ふるさと納税先の自治体へ変更届を提出してください。

# 平成27年度税制改正に伴い 平成28年度からの税額等が変更されます

■問合せ 税務財政課税務グループ ☎74-3003

## 平成27年度より軽自動車税の税額が変更となりました

平成27年度地方税法の改正に伴い、平成27年度より軽自動車税の税額が変更になっています。  
また、車種や最初の「新規検査」の年月により適用される税額が異なります。  
軽自動車税は、毎年4月1日の所有者または使用者に課税されます。使用していない車両がありましたら、お早めに名義変更や廃車の手続きを行ってください。

### ■原動機付自転車・小型特殊自動車・二輪車・雪上車の税額

平成28年度課税から次の車種について新税率が適用されます。  
当初、平成26年度税制改正により平成27年度課税から税率の引上げを実施する予定でしたが、平成27年度税制改正により実施期間が1年間延期されました。



車種区分		税率（年税額）	
		平成27年度まで	平成28年度から
原動機付自転車	50cc 以下	1,000 円	2,000 円
	50cc 超～90cc 以下	1,200 円	2,000 円
	90cc 超～125cc 以下	1,600 円	2,400 円
	ミニカー	2,500 円	3,700 円
軽自動車	二輪 125cc 超～250cc 以下	2,400 円	3,600 円
	専ら雪上を走行するもの	2,400 円	3,000 円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600 円	2,400 円
	その他	4,700 円	5,900 円
二輪小型自動車	250cc 超	4,000 円	6,000 円

### ■三輪及び四輪以上の軽自動車の税額

平成27年度課税から三輪及び四輪の軽自動車について、条件（「最初の新規検査」の年月）によって新税率が適用されます。

車種区分				税率（年税額）		
				平成27年3月31日までに最初の新規検査を受けた車両①	平成27年4月1日以後に新規検査を受けた車両②	最初の新規検査から13年を経過した車両③
軽自動車	三輪			3,100 円	3,900 円	4,600 円
	四輪以上	乗用	自家用	7,200 円	10,800 円	12,900 円
			営業用	5,500 円	6,900 円	8,200 円
		貨物用	自家用	4,000 円	5,000 円	6,000 円
			営業用	3,000 円	3,800 円	4,500 円

①平成27年3月31日までに最初の新規検査を受けた車両については、税率の変更はありません。ただし、平成28年度から③に該当する場合があります。

②平成27年度課税から、平成27年4月1日以後に新規検査を受ける車両から新税率が適用されます。

③軽自動車のグリーン化特例（重課）は、平成28年度課税から、最初の新規検査から13年を経過した車両について重課税が導入されます。（おおむね新税額②の20%増額）ただし、電気自動車、燃料電池自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車、ガソリンハイブリッド自動車及び被けん引車を除く。

#### 【参考】

- ◆平成28年度より重課税額 → 平成14年12月以前に最初の新規検査を受けた車両  
平成15年10月14日以前に最初の新規検査を受けた車両は、自動車検査証(車検証)に初度検査年月の月の記載がないため、最初の新規検査を受けた年の12月として扱います。
- ◆平成29年度より重課税額 → 平成16年3月以前に最初の新規検査を受けた車両
- ◆平成30年度より重課税額 → 平成17年3月以前に最初の新規検査を受けた車両

## 国民年金保険料は口座振替がお得です

■問合せ  
年金事務所  
(お客様相談室)  
☎0143-50-1004  
住民課・戸籍  
年金グループ  
☎74-3002

国民年金保険料の納付には、口座振替をご利用になります。

口座振替をご利用いただく、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納・2年前納もあり、大変お得です。

前納のお申し込みは、2月末までに年金事務所必着です。



口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

## 平成28年度競争入札参加資格申請書を受付けます

■問合せ  
総務課管財・情報  
グループ  
☎74-3000

平成28年度の建設工事、設計、測量及び道路清掃などの競争入札参加資格申請書の受付を行います。(平成27・28年度の申請をすでに済ませている事業所は不要です。)

受付終了日近くには混雑が予想されますので、お早めに提出してください。

■期間 平成28年2月1日  
～2月29日まで  
(郵送提出29日必着)

■時間 9時～17時(正午  
～13時は除く)

■申請書 建設工事等：(一社)北海道土木協会  
作成の市町村統一様式です。



■提出先 総務課管財・情報グループ

詳細については、町ホームページをご覧ください。総務課までご連絡ください。

## 行政に関わるくらしの無料相談会開催

■問合せ  
住民課住民・戸籍  
年金グループ  
☎74-3002

相続手続き、遺言書の作成や契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。相談のある方は事前予約をしてください。

■日時 2月20日(土)

■時間 9時30分～12時

■場所 役場3階  
303会議室

■申込み 北海道行政書士会  
室蘭支部(☎76・3538・担当後)

■主催 北海道行政書士会  
室蘭支部

■担当 ①高村真人弁護士  
(むろらん法律事務所)  
②阿部洋介弁護士  
(北海道みらい法律事務所)



## 無料法律相談会開催

■問合せ  
住民課住民・戸籍  
年金グループ  
☎74-3002

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。

■日時 ①2月18日(木)  
②3月3日(木)

■時間 13時30分～15時

■場所 ①虹田ふれ合いセンター  
②観光情報センター

① 観光情報センター

## プレジャーボートの利用は、安全運転で!

■問合せ  
産業振興課水産・商工グループ  
☎74-3005

近年、プレジャーボートによる漁具被害が増加しています。

プレジャーボートのプロペラ部分が養殖施設のロープや網を巻き込むことにより破損させる事故が多く起こっており、またプレジャーボート利用者自身もボートから転落・転覆する可能性があり大変危険なため、航行時は速度を落とし、養殖施設等を破損させるとの注意願います。



## 夏祭り「太鼓台」を修復しています

洞爺湖の夏の風物詩となっている夏祭りを支えてきた太鼓台（ちょうさ）は、香川県財田町（現在の三豊市）より寄贈を受けてから10年以上が経過し、かき棒や横棒などの木材の損傷がひどいことから、一般社団法人自治総合センターコミュニティ助成事業の助成を受け修復をしています。

使用される木材のヒノキ材は北海道では入手困難なことから寄贈時に木材加工の行われた三豊市周辺より切り出した木材を加工しています。今年の夏まつりでは修復された太鼓台がお披露目されます。



太鼓台に使用するヒノキ



ヒノキの切り回

定住・移住を進めるために、町内の空き家情報を町のホームページで公開し、定住・移住希望者への橋渡しをしています。町内の物件で「売りたい・貸したい」と考えている所有者の方で、ホームページに掲載させていただける方を募集します。

日本に住民票がある一人ひとりに12ケタのマイナンバー（社会保障・税番号）が割り振られるマイナンバー制度の運用が1月からスタートしました。制度を悪用した詐欺事件などが既に発生しています。番号や個人情報が出漏れないよう

## 空き家バンクに登録しませんか！

■問合せ  
産業振興課地域振興グループ  
☎74-3005

## マイナンバー制度運用開始 不審電話に注意！

■問合せ  
産業振興課水産・商工グループ  
☎74-3005

十分気をつけましょう。

国の関係省庁や地方自治体などが、電話や自宅を訪問して直接、口座番号や口座の暗証番号、所得や資産の情報、家族構成や年金・保険の情報などを聞いたり、お金やキャッシュカードを要求したりすることは一切ありません。

電話、メール、訪問等により、マイナンバーの安全管理対応の困難さなどを過度に強調した商品販売や不正な勧誘などには十分注意してください。

マイナンバーの関連であることをかたつたメールが送られてきた場合、自分の勤務先など送付者が明らかかなものを除き、安易に開封しないよう、注意してください。「なりすまし」の郵便物にも注意してください。

不審に思ったら産業振興課窓口へ。



# 国民健康保険・後期高齢者医療からのお知らせ

### ●国民健康保険に加入の方

洞爺湖町では、国民健康保険加入者に特定健康診査を無料で実施しています。

治療・通院の有無に関係なく、40歳～74歳の方（適用除外者を除く。）が対象となります。

### ●後期高齢者医療制度に加入の方

洞爺湖町では、後期高齢者医療制度加入者に健康診査を無料で実施しています。

75歳以上の方（高血圧・糖尿病・脂質異常症の治療を受けていない方）が対象となります。

◆特定健康診査・健康診査を受診できる医療機関が、平成28年1月より追加となりました。

### ■追加医療機関名

医療法人社団洞仁会 洞爺温泉病院 ☎87-2311

◆受診に当たっては医療機関への予約などが必要になりますので、直接問合わせください。



■問合せ 住民課国保医療グループ ☎74-3002  
健康福祉センター健康推進・地域包括グループ ☎76-4006



ホタテカレーの給食に喜びいっぱいの子供たち

**町**内特産品のホタテのおいしさを児童生徒に知ってもらおうと、「全国カレーの日」の1月22日、本町地区の小中学校で、ホタテカレーが給食メニューに登場しました。学校

給食センターが、いぶり噴火湾漁業協同組合から2年貝210<sup>キ</sup>、1,680枚の無償提供を受け実施したものです。

洞爺湖温泉小学校の3・4年生クラスでは、大好きなカレーに頬も緩み、家庭ではあまり作らないホタテ入りのカレーを堪能していました。前日の21日には、洞爺地区の小中学校で、ホタテ入りグラタンが給食の献立となりました。

## 全国カレーの日にホタテカレー給食に登場 いぶり噴火湾漁業協同組合ホタテ無償提供

## 文化財防火デーで防災訓練 放水・消火を体験

1月26日の文化財防火デーに合わせて、1月24日入江高砂貝塚館で防火訓練を行い、約25人が参加しました。

1階展示室から出火したとの想定で、警報のブザーとともに避難を開始し、貴重な土器や石器などの展示品を運びだしました。

屋外では、洞爺湖支署の消防車1台が駆けつけ放水を実施。引き続き同署員の指導で、児童たちが、放水活動を体験しました。最後に参加者たちによる消火器を使用した消火活動を行い、訓練は終了しました。

終了後は、歩くスキーで史跡高砂貝塚内の散策を行い、昼食として提供された縄文鍋を囲み、楽しいひと時を過ごしました。



消防署員の指導で放水を行う児童

## 冬の健康づくり 洞爺湖畔で ノルディックウォーキング

**冬**の運動不足解消を目的に「健康づくりウォーキングー洞爺湖畔を歩こうー」（健康づくり推進員会主催）が、1月27日行われ、推進員を含め29人が参加しました。

今回は、ストックを使って歩くノルディックウォーキングで、噴水公園駐車場から旧トーヤ温泉ホテルまでの往復約3<sup>キ</sup>の道のりを歩きました。

同ウォーキングは、転倒の予防にもなり、消費カロリーも通常より1～2割高いなど冬の健康運動として推進されています。



ストックを手に湖畔を歩く参加者



新田会長（後列右）と受賞した  
虻田小の児童たち



受賞した山本元太君（虻田中）

**洞**爺湖ロータリークラブ（新田裕基会長）の企画で、町内の小中学生を対象に初めて実施した読書感想画・読書紹介文の表彰式が、1月27日、虻田小学校と虻田中学校で行われました。最優秀賞には、感想画小学生の部で小野寺陽月さん（2年）、紹介文の小学生の部には秋田恩さん（4年）、中学生の部で山本元太君（3年）が受賞しました。

それ以外の入賞者は次の通り。

■読書感想画 ◆小学生の部 ▷優秀賞 今野憂斗君（5年）生田日南さん（6年）

■読書紹介文 ◆小学生の部 ▷優秀賞 釣賀優和君（2年）山本琉璃さん（3年）

## 読書感想画・読書紹介文の入賞者 表彰 読書の慣習を呼びかける

## 発電所放水路の橋の橋名板 命名者の三上さんに贈呈

公募で決まった「がんけ橋」の橋名板（レプリカ）を、北海道から贈呈された命名者の三上輝夫さん（虻1区）が、12月24日役場を訪れ、真屋町長に感謝の気持ちを伝えました。

同橋は、虻田漁港大磯分区へ通じる臨港道路の整備にともなって発電所放水路に新たに掛けられたもので、北海道の呼びかけで橋の名前を募り、12件の中から三上さんが応募した「がんけ橋」に決定されました。

三上さんは「大正時代から現在も大磯町をがんけと呼んでいて、大変親しみやすい名前なので良いと思った」と命名の由来を話し、採用を喜んでいました。



橋名板を手にする命名者の三上さん（左）

1月6日、日本水難救済会虻田救難所（高清水幸夫所長）の平成28年出初式



安全を祈願した虻田救難所出初式

があぶたふれ合いセンターで開かれ、今年1年の安全と豊漁を所員一同が祈願しました。

式では、最初に高清水所長への永年勤続表彰が行われ、引き続き、人員報告、服装点検の後、真屋敏春監督官から「安全操業を心がけ無事故でこの1年を過ごしてください」と訓示がありました。

来賓の挨拶を受けて、高清水幸夫所長が「海難事故ゼロをめざして、平穏な年になりますよう訓練に励んでいきます」と答辞を述べ、出初式を終了しました。

## 虻田救難所出初式 今年1年の無事故を誓う

四 国の風習である「年明けうどん」にあやかり、1月9、10日の両日、財田自然体験



新年を紅白うどんで作る参加者たち

ハウスで、新年紅白うどん作り教室が開かれ、2日間で町内を中心に10人が参加しました。

白いうどんに赤の具材を乗せる「年明けうどん」は、2008年から「年明けに縁起を担いで食べるうどん」としてさぬきうどん振興協議会が中心となって実施しているものです。

当日は、洞爺湖ビジターセンターの佐々木伸さんの指導の下、白いうどんと紅色を練り込んだうどんの2種類を作り、紅白うどんを完成させました。

## 紅白のうどんで作る新年祝う コシのあるうどんに舌鼓

## 老人クラブ新年演芸交流大会 笑顔で盛り上がる新年会

新年演芸交流大会（洞爺湖町老人クラブ連合会主催）が、1月21日洞爺湖文化センターで開かれ、カラオケや踊りなどで新春を祝いました。

老人クラブ会員が楽しみにしている年始行事で、今回は加盟14団体130人が参加。

毛利会長の開会あいさつ、真屋敏春町長、佐々木良一町議会議長らの来賓祝辞に続いて開演。

ステージでは、自慢ののどを披露する人や踊り、合唱、演奏など芸達者な皆さんの出し物が次々に披露され、会場から大きな拍手と声援が送られてきました。



踊りを披露した入江クラブの皆さん

まちのわだい

	優良 (30分)	一般 (60分)	違反 (120分)	初回 (120分)
3月	4日(金)18:30~14日(月)13:30~	4日(金)19:30~	11日(金)18:30~	14日(月)14:30~

# 暮らし

## 伊達警察署から

☎22-01110

サイバー空間の脅威に対する社会全体の対処能力の強化  
近年、ネットバンキングに係る不正送金事案やオンラインショップ詐欺等、国民生活を脅かすサイバー犯罪の危険性が社会全体で大きく取り上げられています。

サイバー犯罪の被害に遭わないように次の対策を実施しましょう。

- ① パソコンやスマートフォンにはウイルス対策ソフトをインストールする。
- ② パソコンの基本ソフト(OS)やウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしておく。
- ③ 身に覚えのない添付ファイルやURLはクリックしない。
- ④ 不必要なプログラムや、信頼のおけないサイトからプロ

information

# お知らせ



グラムをダウンロードしない。  
⑤ IDやパスワードは自分自身でしっかり管理し、他人に教えない、盗まれない。

⑥ オンラインショップでの買い物では、そのサイトが本物かどうかよく確認する。

⑦ ネットバンキングでは、ワキタイムパスワード等のセキュリティシステムを利用し、いつもと違う手順でIDやパスワードの入力を求められた時は、決して入力せず、電話を使って取引銀行に問合せをする。

## 申告書は便利な「確定申告書等作成コーナー」で!

国税庁ホームページの「確定申告等作成コーナー」で、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税並びに贈与税の確定申告書などを作成し、印刷して郵送等により提出できます。

平成27年分から、給与所得者又は公的年金所得者の方向

けの申告書作成画面を新設しました。

初めての方でも操作のしやすい画面となっておりますので、確定申告書の作成には「確定申告書等作成コーナー」を是非、ご利用ください。  
ホームページ  
(<http://www.nta.go.jp>)

■問合せ 室蘭税務署 (☎0143-22-4151)

# 催し

## 第33回 としや冬まつり

様々なメニューを揃えたバザー(出店)をはじめ、豪華景品が当たる「お祭りビンゴ大会」が行われます。

また「FMびゅー」の公開生中継や雪の大滑り台もお目見えするなど、冬の洞爺をまるごと楽しめるイベントとなっています。

■日 時 2月14日(日)

# 心からおくやみ 申しあげます



故加藤美津枝さん  
■12月14日死去  
■76歳 ■遺族は次さん ■虻8区



故藤井辰男さん  
■12月8日死去  
■87歳 ■遺族は福原育美さん ■温3区



故福田光子さん  
■12月6日死去  
■81歳 ■遺族は岡田留美子さん ■虻6区



故青木ミヨ子さん  
■12月6日死去  
■84歳 ■遺族は靖則さん ■花和区



故吉田晴光さん  
■12月2日死去  
■74歳 ■遺族は正江さん ■温8区



故橋浦 昭さん  
■12月1日死去  
■91歳 ■遺族は鉄夫さん ■虻7区



故川岸定信さん  
■12月28日死去  
■93歳 ■遺族は義孝さん ■泉区



故佐藤武美さん  
■12月28日死去  
■97歳 ■遺族は武春さん ■虻7区



故浅利カツエさん  
■12月26日死去  
■88歳 ■遺族は勇さん ■入3区



故増山顕恵さん  
■12月25日死去  
■77歳 ■遺族は顕佑さん ■青1区



故工藤チカさん  
■12月22日死去  
■98歳 ■遺族は勝美さん ■虻8区



故森田ミサさん  
■12月20日死去  
■88歳 ■遺族は進さん ■入1区

	優良 (30分)	一般 (60分)	違反 (120分)	初回 (120分)
2月	15日(月)13:30~24日(水)13:30	15日(月)14:30~	24日(水)14:30~	18日(木)18:30~

## 100万入り封筒 昨年末洞爺中に届く

昨年末の12月31日、洞爺中学校に現金100万円が入った封筒が届けられました。

内山勇一教頭が午前11時半ごろ、見回りのため出勤したところ、郵便受けにあった100万円が入った封筒を見つけました。

洞龍くんと名乗った手紙には、同中の体育館を使用していることを暗示し、「暗幕などの修繕費に使用してほしい」と書かれ、最後に「これからは洞爺中学校がより良い学校でおられように祈っています」と結ばれていました。

教育委員会では、善意として感謝し、修繕に充てる考えでいます。

西胆振消防組合消防本部は、聴覚や言語機能に障害のある方または音声による通報に不安がある方のために「緊急通報システムNET119」を新たに開始します。

これは、携帯電話やスマートフォンとのインターネット機能を通して、簡単な画面操作

### 緊急通報システムNET 119の登録について

■場所 とうや水の駅 ふれあい広場

■主催 とうや冬まつり実施委員会 (小山・☎090-9524-2191)

■日時 午前10時~午後1時30分

■問合せ 洞爺湖支署警防係 (☎76-2119)

■申込み 役場健康福祉課 (☎74-3001)

■場所 だて歴史の杜カルチャーセンター

■日時 10時~13時/14時~17時

### 上級救命講習会を 開催します

AEDを含めた心肺蘇生法、異物除去、止血法、緊急時の傷病者の管理法など普通救命講習より一歩踏み込んだ内容

■日時 3月10日(木) 10時~13時/14時~17時

■会場 洞爺湖支署

■受講料 無料

■定員 10名(先着順)

■申込み 2月22日から個人対象

■申込先 洞爺湖支署救急係 (☎76-2119)

■修了証 講習を全て受講し、試験に合格した方に交付

■その他 筆記用具を持参し、動きやすい服装

### 寄付

善意のご寄附ありがとうございます。

●社会福祉協議会

- ▽高橋正勲さんは2万円▽泉クラブは7千077円▽匿名2千570円▽匿名8千162円▽匿名20万円▽匿名10万円▽匿名10万円▽匿名5万円
- △寄付物品▽
- ▽安富隆吉さん(虻4区)▽飯尾利雄さん(入3区)▽佐藤裕幸さん(伊達市)▽清水友愛の里

## 洞爺 - 月浦間の 夜間通行止め

道道洞爺虻田線の旭浦地区において、交通安全施設整備を予定しています。

現在の道路が非常に狭いことから、約2カ月間程度の夜間全面通行止めをせざるを得ない状況となっています。道路利用者には、ご不便をお掛けいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 工事箇所 洞爺湖町旭浦
- 期間 2月上旬~3月上旬(予定)
- 時間帯 午後9時~午前5時(予定)
- 区間 洞爺湖町洞爺~月浦
- 問合せ 室蘭建設管理部洞爺出張所 (☎76-2111)



故川越健司さん  
■12月17日死去  
■79歳 ■遺族は桂子さん ■虻4区



故小林八郎さん  
■12月31日死去  
■93歳 ■遺族はアサエさん ■虻4区

# 防災行政無線が変わります



■問合せ 企画防災課防災グループ

☎74-3004

**町**では近年の災害の大規模化、多様化及び次期噴火

へ対応するため、全町的な情報伝達手段のひとつとして、現在2000年有珠山噴火後に整備した既設アナログ防災

行政無線のデジタル化整備工事をやっていて、今年4月の正式運用を目指しています。

## 無線の整備の内容

●防災行政無線のデジタル化子局（鋼管柱にスピーカーがついたもの）の無線機とス

ピーカーを変えました。無線をデジタル化して、消

防のサイレンを鳴らす無線も役場の防災行政無線に一本化しました。

●洞爺地区にも子局を設置しました。

①音達半径約400m程度になる子局を設置しました。

②消防洞爺出張所のモーターサイレンを新しくしました。

③香川コミュニティセンターと、洞爺カヌー工房に子局を新設しました。

●デジタル戸別受信機の配布

洞爺の高台地区と旭浦、岩屋、財田及び川東の一部には子局を設置しないので、デジタル戸別受信機を配布しますが、子局が設置されている地域へのデジタル

戸別受信機の配布は行いません。

●アナログ戸別受信機の受信機能の無効

今まで虻田地区に配布していたアナログ戸別受信機は、電波をデジタル化するため、3月2日以降使えなくなりま

す。3月下旬以降に町内の集会所などで回収を予定しています。詳細は3月にお知らせします。一方個人で処分（燃えないゴミ）してもかまいませんが、役場、支所での回収も行います。

## 整備後の放送

●防災行政無線のアナウンスの方法を試験的に変更します。防災無線が、こだまのような感じで良く聞こえないとの声がたくさん寄せられているので、解消方法として、放送時には子局を3グループに分

けて放送することにしました。そのため今までより少し放送に時間がかかるようになります。

緊急放送については、サイレンを鳴らした後に一斉放送とします。

●地区の皆さんにお願い

現在の住宅環境（防音設備など）では、家の中で防災無線のアナウンスを聞き取るのが困難なため、アナウンスがあつた時にはテレビの音を小さくしたり、窓を開けるなどをして、良く聞こえるような工夫をお願いします。

●放送日

毎月1日、15日の15時から防災行政無線で行政情報をお知らせします。放送日が休日の場合は、直後の平日に放送します。

## 試験放送について

より効果的な放送とするため、次のとおり防災行政無線の試験放送を行いますので、ご理解をお願いします。

◆サイレンの実施

■日時  
2月15日（月） 正午

■対象

町内全域

今までは、防災の日に合わせてモーターサイレンだけ吹鳴していましたが、これからは、全てのスピーカーからも吹鳴するようにします。

◆防災行政無線

■実施期間

3月4日（金）～3月15日（火）

■実施時間

9時～17時の時間内のみ  
9時～17時の時間（正午～13時除く）

■対象地域

町内全域

●3月4日（金）は午前中に津波避難訓練を行いますので、試験放送は13時から実施します。

△放送内容▽

「こちらは防災洞爺湖です。ただいまより洞爺湖町防災行政無線の試験放送を行います。ただ今試験放送中、ただ今試験放送中、ただ今試験放送中。（数回繰り返し）こちらは防災洞爺湖です。」  
実施期間中に複数回、地域、時間帯を分けて行います。



JR洞爺駅前前の防災行政無線の子局

# 地域の方で地域の資源を守ろう！

—平成27年度日本型直接支払制度（多面的機能支払）の活動事例紹介—

- ①大原地区環境保全会
- ②農地周辺の共同草刈り



- ①香川地区資源保全組合
- ②地域住民と花壇への植栽活動



- ①成香地域資源保全組合
- ②農道の維持管理活動



- ①大原地区環境保全会
- ②多面的機能活動計画の策定



私たちの活動組織は日本型直接支払制度（多面的機能支払）を活用し、農地・農道等の地域資源の保全活動や機能向上のための共同活動に取り組んでいます。

- ①香川地区資源保全組合
- ②農地崩落個所の確認作業



- ①花和地区環境保全会
- ②農地に景観形成作物を植栽



- ①花和地区環境保全会
- ②道路法面草刈・景観作物保全



- ①成香地域資源保全組合
- ②農地周辺の景観保全活動



①…活動組織名 ②…活動事例

農地や農業用水などは、安全で安心な食料生産を支える生産基盤としての役割はもちろんのこと、国土・環境・生態系の保全、伝統文化や歴史的施設の伝承、学校教育、都市住民にとっての憩いや安らぎの場の提供など多面的な役割を担っている地域の大切な資源です。しかしながら、多くの集落では過疎化や高齢化が進行し、資源を守る地域のまとまりが弱まっています。

この事業は、農業者だけでなく地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を立ち上げ、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさせるようなきめ細やかな手入れや農村の自然や景観などを守る地域共同活動の促進を目的に行うものです。

今年度、町内で4活動保全会（組合）が組織されましたが、地域の保全や良好な景観の形成等の多面的機能発揮のために、自らが策定した活動計画に基づき今後も取り組んでいきます。

制度に係る問合せは、洞爺総合支所農業振興課（☎82-5111）まで。

# 読書の家から



## 新刊案内

### ■あぶた読書の家

△一般▽死に支度（瀬戸内寂聴）▽埋れた牙（堂場舜一）▽大原御幸（林真理子）▽アンブラッセ（阿刀田高）▽レオナルドの扉（真保裕一）▽金魚姫（萩原浩）▽オールド・テロリスト（村上龍）▽樹海（鈴木光司）▽若冲（澤田瞳子）▽侵入者（折原一）▽十字路が見える（北方謙三）▽サーカスの夜に（小川糸）▽トットひとり（黒柳徹子）▽一人っ子同盟（重松清）  
△児童書▽知っていますか？日本の戦争（久保田貢）

### ■みずうみ読書の家

▽バケモノの子読み聞かせ絵本（細田学）  
△一般▽さわらびの譜（葉室鱗）▽お家さん△上・下▽（玉岡かおる）▽サラの鍵（タチアナ・ドロネ）▽そして、星の輝く夜がくる（真山仁）▽モナドの領域（筒井康隆）▽安曇野のナチュラリスト・田淵行男（近藤信行）▽ユートピア（湊かなえ）▽寮生（今野敏）▽日本の古典に学びしなやかに生きる（加賀乙彦）▽冬の光（篠田節子）▽父子の旅路（小杉健治）▽店仕舞い（佐伯泰英）▽義貞の旗（安部龍太郎）▽教場（長岡

弘樹）▽光のない海（白石一文）▽終わりの感覚（ジュリアン・バーンズ）▽人魚の眠る家（東野圭吾）

### ■洞爺総合センター図書室

△一般▽大世界史（池上彰／佐藤優）▽日本海軍はなぜ過ったか 海軍反省会四〇〇時間の証言より（澤地久枝／半藤一利／戸高一成）▽新しい道徳 いいことをすると気持ちがいいのはなぜか（北野武）

△児童書▽だいすきなサンタさんへ（キャスリン・ホワイト文 ポロナ・ラブシン 絵 ゆりよう子 訳）▽たからものみつけた！（くすのきしげのり作 重森千佳 絵）

### ■ピノキオ読み聞かせの会

■日時 3月7日（月）

14時30分～

■場所 あぶた読書の家

### ■開館時間

10時～16時20分まで

●2月休館日

11日・18日・25日・3月3日・10日

（毎週木曜日・祝祭日休館）

あぶた ☎76・2100

みずうみ ☎75・4702

## わたしのうた

### 短歌

【あぶた短歌会】

一月定例会

またひとつ重なる齢にとまどいて

うれしさぶしの初春はるになりにし

つつがなく暮せることの幸せが

身にいたきまでしみとうるなり

正月も終りて子や孫帰りたり

ひと日の流れゆるゆると行く

目覚むれば部屋の小窓に光さし

雪のひとひら蝶舞ふごとし

短歌友ら集ひ食事を楽しみて

新たな年に話はつきぬ



大西 芳子

山本 孝

北島 加代

太田 智

元田フジ子

### 俳句

【あぶた俳句会】

一月定例会

海を背に寒丸の坂へ砂を撒く

寒肥の人の排泄つち肥える

クリスマスポインセチアを買っておく

鯛焼の温もりのままバスの中

初写真芯に米寿の夫笑まふ

千両や葉がくれに見る色うれし

空に生る風花海へ染みて消ゆ

菅原 敏子

小笠原 勇

三瓶 修

千葉 征子

矢野 知子

那須 伶子

佐藤 美風

## 今月の1冊



### 「ふゆめがっしょうだん」

写真 富成忠夫  
文 茂木長新

冬の公園や雑木林での木の芽の冬の姿が実にユニークで、ウサギさんやコアラ君、お馬さんの顔に見えたり……。

これからの季節おもしろい木の芽に出会いに野山を歩いて見てはどうでしょう？





# 消防だより 119

## 洞爺湖消防

### 出初式

1月5日(火)、洞爺湖文化センターで洞爺湖消防出初式(西胆振消防組合洞爺湖消防団・洞爺湖支署主催)が行われました。洞爺湖町の無火災・無災害を祈り消防車

両によるパレードが行われ、式典では永年にわたる消防団活動に功績のあった団員へ表彰状及び感謝状が授与されました。

また、洞爺湖町長の式辞をはじめ、ご来賓の方々より日頃の消防活動に対する感謝と激励の言葉を頂き、出席者らは今年一年の防火・防災を誓い、地域の安全を祈願しました。



洞爺湖消防出初式

式の表彰者は次のとおりです。(敬称略)

- 北海道知事表彰
  - 勤続表彰(30年)
    - 部長▽藤川栄治(第四分団)
    - 団員▽大西俊則(第三分団)
  - 勤続表彰(20年)
    - 班長▽阿部秀幸(第一分団)
    - 一分団▽南出由美子(第三分団)



温泉街をパレードする消防車両

- 北海道消防協会表彰
  - 特別功績章
    - 副団長▽矢野克典(団本部)
    - 功績賞章
      - 副分団長▽菊地新市(第一分団)
      - 勤続表彰(30年)

- 勤続表彰(20年)
  - 班長▽阿部秀幸(第一分団)
  - 南出由美子(第三分団)
  - 大西由美子(第三分団)
  - 大西由美(第三分団)
  - 和泉奈津江(第三分団)
- 西胆振消防組合管理者表彰
  - 勤続賞(30年)
    - 部長▽藤川栄治(第四分団)
    - 班長▽入谷松一(第二分団)
    - 団員▽大西俊則(第三分団)
    - 勤続賞(20年)
      - 班長▽阿部秀幸(第一分団)
      - 南出由美子(第三分団)
      - 石川欣一(第二分団)
      - 大西俊則(第三分団)
      - 大西由美(第三分団)
      - 直西由美(第三分団)
      - 和泉奈津江(第三分団)

直美(第三分団)▽和泉奈津江(第三分団)

### 火災相次ぐ 火の元には注意を

今年に入り、西胆振消防組合管内ではすでに2件の建物火災が発生し1名の方の尊い命が失われております(1月15日現在)。まだまだ寒さも厳しく暖房器具など火の取扱いは十分に注意しましょう。また、お出かけの際は、今一度、火の元の確認をするよう心掛けましょう。

### 統一標語

『無防備な  
心に火災が  
かくれんぼ』

**洞爺湖町災害件数**

平成27年1月1日～  
12月31日現在

●火災件数  
2件

●救急件数  
490件

### 1 1月12日の定休日を利用して、パン作り体験を行いました。

た。夏休みと冬休みの年2回、町内の小学3年生から6年生までを対象にパン作りをしています。

今回のパン教室は、19名が参加し、午前と午後の2回に分けての実施となり、学校給食で食べられている種類とは違った菓子パンを6種類作りました。

まずは、あすなるの定番であるメロンパン、ごまあんぱん、シナモンシユガーを、職員と利用者の作り方を見てもらい、生地を伸ばすことから始めました。

パンの生地は、柔らかく、弾力があり、普段は触ったことのない感覚を指先で確かめながら楽しんでいました。



照りを出すためにたまごを塗る作業

が、親切に優しく対応してくれました。相手のことを思いやり、気遣うことは大事なことなので、交流はとても良い体験になったと思います。

パン体験以外でも、『喫茶あるそ〜れ』に来てもらえたら、職員、利用者共に励みになりますので、気軽にお立ち寄りください。

今後もたくさんの方の参加をお待ちしております。

8 営業時間 10時〜16時  
あるそ〜れ ☎76・398  
(支援員 T・N)



パン作りに挑戦する児童たち (室蘭民報提供)

最後の3種類は自分たちが考えた好きなパンを作りました。たくさんさんの材料のなかから、好みのものを選び、色々な形に成型をしていました。動物の形にする人や、生地を小分けにして小さいパンをたくさん作る人、ハート型のパンを作る人など発想豊かな子供たちだからこそのパンが、たくさんできていました。友達

パンの事は時間に追われることが多いですが、小学生とのパン作り体験は、日々の忙しさのなか、流れていく作業を振り返ることができるとも良い機会になっています。

今回は3名の利用者が一緒に参加し、パン作りを教えています。普段は子供たちと交流をする機会がなかなかないので、緊張しながらでした

達同士で参加していた人も多く、どんなパンを作るか相談しながら、楽しんでパンを作っていました。中には、将来パン屋さんになりたいと話す人もいました。



メロンパン作り



健康福祉センターさわやか ☎76-4006

# 健康づくり推進員会の活動

洞爺湖町には自治会や団体から推薦された方と公募で参加された方、44名で構成される健康づくり推進員会があります。同会では町民のみならず元気で生き生きとした生活を送るため、個人の健康の維持増進からまちづくりまでの広い視野に立った健康づくり活動を行っています。今回は、そんな洞爺湖町健康づくり推進員会の活動について紹介します。

## こんな活動をしています！

### ①健康づくりのウォーキング・講演会

町民のみなさんに気軽に参加していただける町内外のウォーキングコースを検討し、「健康づくりウォーキング会」を開催しています。主に夏場（5月～10月）の毎月1回開催ですが、冬場の運動不足解消のために、1月にもストックを使ったウォーキング会を開催し、好評を得ています。



「健康づくり講演会」は年に1度、認知症予防、笑いヨガなど楽しくて暮らしに役立つ内容を開催しています。

このような活動を企画するとともに、自治会の方々や周りの人々を誘い合って参加するなど積極的な健康づくり活動に取り組んでいます。

## あなたも“健康づくり推進員”になりませんか？



町では平成28年4月から新たに推進員としてボランティア活動してくださる方を募集いたします。健康について振り返り考えてみたい、また健康づくり活動に積極的に参加したいという方、一緒に活動してみませんか？

- 任期 平成28年4月1日～平成30年3月31日（2年間）
- 申込み 3月25日（金）まで
- 問合せ 健康福祉センター  
（☎76-4006）まで

### ②特定健診受診率向上に一役

特定健診の受診率の向上を目指し、総会時に健診を受けやすい体制の検討や推進員として地区でできることについての話し合いを行い、話し合った内容を広く町民のみなさんにお知らせするために必要に応じて「健康づくり推進員だより」の発行をしています。一方、自治会住民の方を対象に受診率向上についてのお話や資料の配布などもしています。



平成26年度の特定健診率は34.2%（目標値37.1%）。27年度の目標は39.0%です。緩やかですが、受診率は上がってきています。大切な人を誘って健診を受けに行きましょう。





# ジオパーク通信

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会だより

第 43 号

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会  
(洞爺湖町役場ジオパーク推進課内)  
☎ (0142) 74-3015

ジオパークとは「地球と生命とのつながりを楽しく学べる地域」のこと。

洞爺湖有珠山ジオパークは洞爺湖や有珠山を中心に「変動する大地との共生」を学べる地域です。

## 2/20. 21 昭和新山国際雪合戦会場でジオカフェ開催

2月20～21日に壮瞥町において開催される「第28回昭和新山国際雪合戦」のスノーパーク会場に、ジオパークのブースが出演します。

昭和新山国際雪合戦は、1989年に第1回が開催された冬ならではのイベントです。現在は鳥取県、山梨県等国内はもとより、フィンランドやノルウェイ、カナダなど、国外からの参戦も増え、各地で予選も開催されています。

大会会場となる昭和新山のふもとの平らな場所は、昭和新山ができた約70年前の火山活動で、火口だったところ。いったん火口として穴が開いたあと、火山灰などで覆われ、平らになったと考えられています。

ジオカフェでは、洞爺湖有珠山ジオパークのPRを行います。迫力ある試合観戦の合間に、ぜひお立ち寄り下さい。



## 洞爺湖町 オリジナルエコバックで「大地の物語」をPR!

平成27年7月号より行っておりましたオリジナルエコバックの抽選は、今月号をもちまして終了いたします。今年度最後の抽選になりますので、ぜひご応募ください。

洞爺湖周辺の実り豊かな大地をもっと宣伝したい!という思いから生まれたエコバック「大地のポケット」。洞爺湖町の風景を描き、山陰海岸ジオパークである兵庫県豊岡市の靴職人が仕立てた、洞爺湖町独自の図柄です。このバックを、抽選で5名の方にプレゼントします。

ぜひ、このバックを持ち歩いて「世界ジオパークの町」の宣伝役になってください!

ご希望の方は、ハガキかファックス、もしくはEメールで、下記内容に回答の上ご応募下さい。締切は平成28年3月3日の消印まで有効です。当選は発送をもってかえさせていただきます。

一度当選された方は対象となりませんのでご注意ください。



図柄は、絵本「11万年のうえの一日」の一場面から、高台のじゃがいも収穫風景。

1. 応募者のお名前
2. 連絡先電話番号
3. お届け先ご住所 (洞爺湖町内に限ります)
4. ジオクイズ

「洞爺湖有珠山ジオパークに認定されているのはどの地域?」

(下記①～③から正解と思う番号を記入してください)

- ① 洞爺湖町・伊達市・壮瞥町・豊浦町
- ② 洞爺湖町・様似町
- ③ 洞爺湖町・様似町・三笠市・遠軽町・鹿追町

～ 応募先 ～

〒049-5692

洞爺湖町栄町 58 番地 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

※ファックスの方は Fax 76-4727 まで

※Eメールの方は info@toya-usu-geopark.org まで

1月号のジオクイズ 答え

「ジオパークの『ジオ』の意味は?」

→ 「地球・大地」でした。

# 2月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
10日(水)	保育所開放	10:00~11:30	入江保育所 (☎76-4317)
12日(金)	洞爺地区健康相談 献血	9:30~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111) 虻田地区
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所 (☎76-2673)
17日(水)	保育所開放	10:00~11:30	桜ヶ丘保育所 (☎75-2088)
18日(木)	特定健診、介護予防健診、胃・大腸・前立腺・肺がん検診、 肝炎ウイルス検診、エキノコックス症検診		健康福祉センター (☎76-4006)
19日(金)	特定健診、介護予防健診、胃・大腸・前立腺・肺がん検診、 肝炎ウイルス検診、エキノコックス症検診		洞爺ふれ愛センター (☎76-4006<さわやか>)
	親子ふれあい遊び	10:00~11:30	地域交流センター (☎76-2008<子育て支援センター>)
25日(木)	乳児健診	13:30~	洞爺ふれ愛センター (☎76-4006<さわやか>)
26日(金)	洞爺地区健康相談 保育所開放	9:30~11:30 10:00~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111) 本町保育所 (☎76-2673)
3月2日(水)	げんきクラブ 保育所開放	13:30~15:30 10:00~11:30	洞爺ふれ愛センター (☎76-4006<さわやか>) 洞爺保育所 (☎82-5559)
3月3日(木)	フッ素塗布	13:00~15:00	健康福祉センター (☎76-4006)
3月4日(金)	洞爺地区健康相談 健康づくり講演会	9:30~11:30 13:30~	洞爺総合支所 (☎82-5111) 健康福祉センター (☎76-4006)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所 (☎76-2673)
3月9日(水)	保育所開放	10:00~11:30	入江保育所 (☎76-4317)

## 安全なまちづくりへ 新消防庁舎で業務開始

西胆振消防組合伊達消防署洞爺湖支署洞爺出張所の新庁舎が、外構工事と旧庁舎の解体を残し、1月29日より業務を開始しています。

洞爺出張所の新庁舎は旧庁舎の敷地内に建設され、鉄筋コンクリート造二階建て、一部サイレン塔を兼ねたホース乾燥施設を備えており、延べ面積は約480平方メートルです。配備車両は消防車4台ですが、この車両も今後更新される予定になっています。

また、職員が24時間対応で交代制勤務を行い、同時に進められてきた消防救急デジタル無線や防災行政デジタル無線、高機能指令台設備の整備と共に、今後



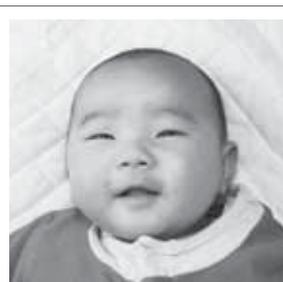
も地域の防災拠点としての機能を強化していきます。

■新庁舎住所  
洞爺湖町洞爺町  
48番地8 (☎  
87-2119<  
変更なし>)

## こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。

いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



大久保 優愛ちゃん  
(ゆあ)  
典慶さん・ひとみさん  
11月13日生 清水



渡邊 柁士郎くん  
(しゅうじろう)  
岳雄さん・幸恵さん  
11月8日生 虻6区



**高橋**さんは、岩手県の里山で育ち、海外でS A F E（安全な食と環境を求める会）などの環境団体主宰の活動を経て、6年前に帰国しま

した。自然の中での子育てを考え北海道に安住の地を探していた所、洞爺湖の森と湖の美しさに魅了され、洞爺湖町に移住を決意しました。4年前に月浦地区のカラマツ放置林を取得し、現在は同じカラマツ素材の家を建て息子さんと共に暮らしています。引越し早々に「『夢見の森』に目覚める・森林再生プロジェクト」を立ち上げ、平成26年9月から仲間たちと森づくりを始めました。「訪れた人が森の中で眠り、夢を見て、本当の自分に目覚めたり、真の望みに気付いたりする」そんな森にしたいと『夢見の森』と命名。林野庁の森林・山村多面的

機能発揮対策交付金を活かし、荒れ果てた2万坪の森林に手を入れながら、福島の子供達を招いてのティピ（インディアンの移動式住居）キャンプを始め、森林資源を活かした物作り、自然学習やコンサートなど様々な文化活動を行っています。「森の贈り物」と銘打ったイベントをシリーズで開催したり、クリスマスツリーの販売やトドマツの精油蒸留、森林浴などを行い、今後は第6次産業化も視野に入れていきます。「植林はせず、自然更新による広葉樹との混交林にし、自然な森の姿を取り戻していきたい」と将来を見据えます。今年にはクチャ（アイヌの仮小屋）を建てたり、先住民の知恵に習いたいと目を輝かせながら語る高橋さん。「森はちゃんと手入れすれば惜しみなく豊かさを与えてくれます。この森がそんな思いをもった方々が集う場所になってくれれば嬉しいです」（安嶋）



地域おこし協力隊が  
出会った素敵な人紹介

夢見の森主宰  
**高橋 真由美さん**  
(月浦区)

## 東奔西走

今年も着飾った新成人達を取材。青春真っ盛りの彼らを見て、若さをうらやましく思う反面、サムエル・ウルマンの「ときには、20歳の青年よりも60歳の人に青春がある」という言葉にも勇気づけられます。

(H.O)

広告

## 今月のワンショット



男性のための料理教室  
きんぴらごぼうを手際よく調理する参加者